## 治験研究経費ポイント算出表

個々の治験について、要素度に該当するポイントを求め、そのポイントを合計したものをその試験のポイント数とする。

		ゥ				
		ンエイ	ポイント エ エ エ :			1° /> 1
		۲.	I (ウエイト×1)	ロ (ウエイト×3)	皿 (ウエイト×5)	ポイント 数
Α	対象疾患の重症度	2	軽症	中等度	重症·重篤	
В	入院・外来の別	1	外来	<u>外来または入院</u>	<u>入院</u>	
С	治験薬製造承認の状況	1	他の適応に国内で承認	同一適応に欧米で承認	未承認	
D-1	デザイン	2	オープン	単盲検	二重盲検	
<u>D-2</u>	イベント評価	<u>4</u>	<u>あり</u>			
Е	プラセボの使用	3	使用	<u>左記に加え、被験薬投与前に</u> <u>被験者全員に使用</u>		
F	併用薬の使用	1	同効薬でも不変使用可	同効薬のみ禁止	全面禁止	
G	治験薬の投与経路	1	内用·外用	皮下・筋注	静注· <u>自己注</u> ·特殊	
н	治験薬の投与期間	3	4週間以内	5~24週	25~49週、50週以上は、2 5週毎に9ポイント加算する。	
I	被験者層	1	成人	小児、成人 (高齢者、肝、腎障害等合併 有)	乳児、新生児	
J	被験者の選出 (適格+除外基準数)	1	19以下	20~29	30、 以後1増毎に1ポイント加算する。	
K	チェックポイントの経過観察回数	2	4以下	5~9	10 以後1増毎に1ポイント加算する。	
L	臨床症状観察項目数	1	4以下	5~9	10 以後1増毎に1ポイント加算する。	
М	一般的検査+非侵襲的機能検査 及び画像診断項目数	1	49以下	50~99	100以上	
N	侵襲的機能検査及び画像診断回 数	3	×回数			
0	特殊検査のための検体採取回数	2	×回数			
Р	生検回数	5	×回数			
Q	症例発表	7	1回			
R	承認申請に使用される文書等の 作成	5	30枚以内	31~50枚	51枚以上	
S	相の種類	2	Ⅱ相·Ⅲ層	I層		
合計ポイント数			1. Q及びRを除いた合計ポイント数			
			2. Q及びRの合計ポイント数			
基礎額:合計ポイント数の1×6,000円×症例数 ・・・① 合計ポイント数の2×6,000円 ・・・・② 基礎額=①+②						